

平成29年第1回（3月）富田林市議会定例会の報告について

質 問 者	質 問 の 要 旨	資料/担当課
日本共産党 代表質問 田平 まゆみ 議員	4. 市独自の給付型の奨学金制度の創設を求めて 収入状況や就労状況を勘案した、返済免除の給付型奨学金の創設を	資料 1/教育指導室
	6. 文化財行政の充実を求めて (1) 文化財保護条例案を本市の実情に見合った豊かで充実した内容にするため本市で文化財の研究・活動をされている様々な団体への聞き取り調査を (2) 国史跡「新堂廃寺跡・オガンジ池瓦窯跡・お亀石古墳」の保存活用計画策定について、史跡公園としての活用など、今後の活用についての考えを聞く (3) 第一中学校の余裕教室を利用している埋蔵文化財センターに保管している文化財に広く親しんでもらえる環境整備と人員配置を	資料 2/文化財課
公明党 代表質問 高山 裕次 議員	2. 未来への希望を育む子育て・教育 (2) 小中学生の発達障がい児に適切な教育を ① 介助員の増員や通級指導の体制強化など、支援教育の更なる充実を求めて	資料 3/教育指導室
	4. 安全・安心な暮らしの確保について (2) 防災教育の推進について ① 小中学校における防災教育について ② 防災教育チャレンジプランの取組について	資料 4/教育指導室
とんだばやし未来 代表質問 尾崎 哲哉 議員	2. 学校園における教育の充実 (1) ICT教育について ① インターネットリテラシー教育の現状について ② ICT教育における設備の充実度について ③ 学校内におけるセキュリティ対策について	資料 5/教育指導室
	(2) 中学校給食のアレルギー対策について	資料 6/学校給食課
	3. 未来の担い手の育成 (1) すこやかネット（地域教育協議会）の充実をもとめて ① 本市はすこやかネット事業をどのように認識しているか また、今後どのような方向を目指そうとしているのか ② 各すこやかネットに対しアンケート調査を実施してみても ③ 市としてどのようなサポートをしてきたのか また、今後、出来ることはないのか	資料 7/生涯学習課
個人質問 林 光子 議員	1. 「食」と「農」と「観光」のまちづくりについて (2) 本市農業の発展と活性化対策について ⑥ 若者育成を目的とした「（仮称）きらめき創造館」での「食」と「農」と「観光」の教育推進について	資料 8/生涯学習課

質問者	質 問 の 要 旨	資料/担当課
個人質問 伊東 寛光 議員	3. 本市の小学校給食について。 1. トラブルの発生状況と市の認識について。 ① 給食の遅延、食器・食缶などの汚れ、異物の混入、食器等の不足、給食の数量不足等、給食に関するトラブルの発生状況を問う。 ② 市はこの半年間に発生したトラブルの状況を見て、深刻な問題だと考えているのか、軽微な問題だと考えているのか、市の認識を問う。 ③ 上記の各種トラブルについて、解決の見込みは立っているのか。 ※ 業者は「異物の混入は本市の給食に集中しており、その原因は分からない」という趣旨の説明をしている。原因が分からないのであれば、解決のしようがないのではないか。 ※ 業者は、食器等の数量不足、給食の数量不足等について、数を1度しか数えていないし、それ以上のことはできないと説明している。解決のしようがないのではないか。	資料9/学校給食課
	2. 給食の安全性について。 ① 学校給食衛生管理基準で禁止されている前日調理について、本市は野菜の下処理について内諾しているとのことだが、安全性に問題は無いのか。 ※ 野菜の下処理についての内諾のはずが、生食の缶詰を前日に開けていたというが、安全性に問題は無いのか。 ※ 業者は前日調理を行わなければ、時間通りに給食を提供できないという説明をしているが、問題は無いのか。 ② 二時間以内喫食について、安全性に問題は無いのか。 ③ ドライシステムについて、運用方法や安全性に問題は無いのか。 ④ 釜を回転させていることについて、安全性に問題は無いのか。 ⑤ 栄養士より、コンタミネーションやアレルギー物質の混入に繋がりがねない状況が発生しているとの指摘があったが、安全性に問題は無いのか。 ⑥ 決算委員会で「保健所の立ち入りにつきましては、保健所のほうに依頼について考えてまいりたいと考えております」と答弁しているが、検討した結果、どうなったのか。（いつ、誰が、誰の意見を聞いて、どのような判断を行ったのか。） ⑦ 業者が「給食の中で一番大事なことは遅配を発生させないこと。遅配を発生させないことを第一優先にやっている」という趣旨のことをいっていることについて、市の見解を求める。 ※ 市の考えと異なるのであれば、なぜ市の見解との乖離が発生しているのか。	資料10/学校給食課
	3. 問題が発生している根本的な原因について。 ① 調理委託先の会社が、事前の準備不足について指摘しているが、市の認識を問う。 ② 準備不足があったのであれば、その原因について問う。（責任の所在を明確に。）	資料11/学校給食課

質問者	質問の要旨	資料/担当課
個人質問 伊東 寛光 議員	4、食中毒等の事故が起こった際、誰がどのような責任を取るのか。 ① 安全性に疑義が生じているのに、教育長、教育総務部長、学校給食課長は揃って「給食を止めるわけには行かない」という趣旨のことを言っている。給食の提供ありきで議論されているのはなぜか。安全性は何よりも優先されるべきではないのか。 ② 危険性について指摘されているにも関わらず、給食の提供を続けて、指摘されている危険性に起因する食中毒等の事故が起こった場合、どのような責任が発生するのか。また、誰がどのように責任を取るつもりなのか。 ③ 市長はどこまでこの問題について知っていて、給食の提供続行を是としているのか。	資料12/学校給食課
	5、給食について発生している諸問題や食中毒等のリスクを、一部の学校だけに押しつけているのは不公平ではないか。 ※ 民間会社が調理を担当している小学校をローテーションするなどして、トラブルやリスクを公平に負担してもらうよう、お願いするべきではないか。 6、保護者説明会の開催によるトラブルの発生状況や食中毒等の事故発生リスクの周知、一部小学校での喫食の選択制の導入について。 ① 小学校ごとに保護者説明会を開催し、トラブルの発生状況やリスクについて周知をするべきではないか。 ② 現在発生しているトラブルや食中毒等の事故発生リスクについて知ってもらった上で、それでも学校給食を食べるのかどうか、選択してもらってはどうか。	資料13/学校給食課
	7、諸問題に対する市の対策について。 ① 米飯を別の会社に委託に出したとのことだが、おかず等の調理にどのような影響があるのか。おかずの調理を委託している会社の見解と、本市の栄養士の見解、それらを総合しての本市の見解について問う。 ② 民間会社に調理委託している分の一部を、第一学校給食センターに移すという方法について、懸念されている衛生面でのリスク軽減につながるのか。おかずの調理を委託している会社の見解と、本市の栄養士の見解、それらを総合しての本市の見解について問う。 ③ 民間会社に調理委託している分の一部を、第一学校給食センターに移すことによって、どのようなリスクや問題が発生するのか。 ※ 釜の回転、2時間以内喫食、食器や調理器具等の保管方法・保管場所、食材の保管方法・保管場所、提供できる献立への影響等について。 (本市の栄養士の見解、学校給食株式会社の見解、それらを総合しての本市の見解について問う。)	資料14/学校給食課
	8、栄養士に発生している負担について。 ※ 栄養士を増やし、委託先の民間の調理会社に貼り付けてはどうか。	資料15/学校給食課